

【独立行政法人国立高等専門学校機構】

令和6年度第2四半期における公益法人等への会費支出の状況

	交付先法人名称	名目・趣旨	交付額 (単位：円)	支出先法人が定める会費 一口当たりの金額、もし くは最低限の金額 (単位：円)	交付日等 (支出決定日)	支出の理由等	公益法人の場合	
							公益法人の区分	国所管、都道府 県所管の区分
1	一般社団法人 全国高等専門学校連合会	法人会費	285,000	一口15,000	4月24,26,30日 5月1,2,7,8,10,15,24日 7月10日	会員となることにより、国公立高専の枠を超えた競技大会に参加することができ、学生に目標を持たせ充実した学生生活を送らせるため。公私立を含めた高専の最新の情報を得るため。連合会として学校を単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。	-	-
		分担金	8,640,000	一口620,000 20,000	4月24,26,30日 5月1,2,7,8,9,13,24日 7月10日	高専体育大会、デザインコンペティション、プレゼンテーションコンテストの開催費として拠出している。連合会としてキャンパスを単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。	-	-
2	公益社団法人 日本図書館協会	法人会費 (施設会員)	1,026,000	一口 A:50,000 B:37,000 C:23,000	4月19,22,23,24,25,26日 5月1,8,17,24日 6月24日 7月26,29,30,31日 8月1,2,19日	図書館の最新動向及び関連法令について把握し、また、設置する図書館の運営を行うためには、他自治体や大学の設置する図書館の情報を得ることが必須であり、当該情報は(特社)日本図書館協会会員にならなければ収集が困難であるため。協会として図書館を単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。 [最低限度以上の会費を支払っている理由] 会費の別により提供される資料に差があり、各学校の判断により支払う会費区分に差が出ているため。	公社	国所管
3	公益社団法人 日本工学教育協会	学校団体会員 会費	1,600,000	一口80,000	6月3,4,5,6,7,11,12,20日 7月1,4,9,22,23,31日 8月1,2,6日	研究及び工学教育に係る最新動向の調査及び意見交換を行うため。また、企業との繋がりや連携が密にとれ、教育や人材育成についての企業の考えやニーズを知ることができ、学生の就職に関して、企業の良質な就職・採用情報が入手できるため。協会として学校を単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。	公社	国所管
		関東地区工学 教育協会団体 会員会費	60,000	一口20,000	6月20日 7月1,9日			
		中四国地区工 学教育協会団 体会員会費	270,000	一口30,000	6月3,4,5,6,7,11日 7月4日			
		九州地区工学 教育協会団体 会員会費	150,000	一口30,000	7月22,23日 8月1,2,6日			
4	一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会	年会費	1,361,945	一口104,765	4月1,4,25日 5月9,13,20,24日 6月3日 7月8,30日	会員となることにより、一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会が実施する資格試験の受験料が値引きとなり、非会員価格で受験する際に支払う総額よりも、受験料と会費の総額のほうが安価であり、経済的利益が確保できるため。協会として学校を単位とした加入をルールとしているため、法人として複数口の支出を行っている。	-	-
5	一般社団法人 電子情報通信学会	年会費	26,000	一口13,000 (左記金額にはオプション料金が含まれている)	7月23,25日	同法人の会員となり、高等教育機関相互の連携、地域社会との連携を深め、教育交流、情報発信、調査研究等を行い、高等教育の充実・発展及び地域社会の学術・文化・産業の発展に寄与するため。単位互換制度により、学生の教育に資するため。	-	-
6	一般社団法人 九州経済連合会	法人会費	1,250,000	一口150,000	4月1,15,17日 5月8,17,24日 8月5日	産学連携及び国際交流の推進並びに減少傾向にあるインターンシップの受入企業先の新規開拓のため、九州経済連合会の会員で構成されている産業振興委員会及び国際委員会に参加し、産業界の最新情報の入手及び意見交換を行うため。また、大学学長、高専校長等が参加する「産学連携懇談会」及び大学及び高専の産学連携センター長等が参加する「産学連携連絡会」において、意見交換及び取組み事例の紹介等を行うことにより、九州・山口地域の地域社会発展に資することができる。各校を主体として活動に参加しているため、法人として複数口の支出を行っている。	-	-
7	公益社団法人 土木学会	法人会費	124,212	一口64,212 30,000 (四国支部賛助会員)	4月1日 6月17日 8月27日	土木学会において学会発表を行い、また、研究及び土木に係る最新動向の調査及び意見交換を行うため。	公社	国所管

	交付先法人名称	名目・趣旨	交付額 (単位:円)	支出先法人が定める会費 一口当たりの金額、もし くは最低限の金額 (単位:円)	交付日等 (支出決定日)	支出の理由等	公益法人の場合	
							公益法人の区分	国所管、都道府 県所管の区分
8	一般社団法人 北海道中小企業家同友会	法人会費	210,000	5,000/月 (6ヵ月または1年毎の 納入)	4月1,3日 5月24日 9月25,30日	北海道中小企業家同友会が発行する北海道同友に本校の教育・研究活動状況を掲載することで広く広報するため。また、研修会への講師派遣や地元企業からの情報提供等を通じて地域社会貢献事業の推進強化に資するために、当会に所属することが必要不可欠であるため。	-	-
9	公益社団法人 大学コンソーシアム石川	法人会費 (476名分)	142,800	一口300	7月2日	同法人の会員となり、高等教育機関相互の連携、地域社会との連携を深め、教育交流、情報発信、調査研究等を行い、高等教育の充実・発展及び地域社会の学術・文化・産業の発展に寄与するため。単位互換制度により、学生の教育に資するため。	公社	都道府 県所管
10	一般社団法人 旭川ウェルビーイング・コン ソーシアム	年会費	100,000	一口100,000	7月16日	本コンソーシアムは、文部科学省の平成21年度「大学教育充実のための戦略的 大学連携支援プログラム」を基に、旭川 市にある高等教育機関(4大学1短大1 高専)と関係団体とで設立された団体で ある。コンソーシアムでは、連携教育事 業の一環として、学部学生・大学院学生 の単位互換、コンソーシアム主導による 共同教育科目の設定及び旭川エリア学生 会議の設置を通して、街づくりなどの地 域体験活動及び大学を超えた学生の共同 社会活動の単位認定を目指している。 そのため、学生の広い学問の取得支援及 び学生の地域コミュニティの参画による 社会性醸成を促進するために、本コン ソーシアムに所属する必要がある。 また、本コンソーシアム主催のFDに参 加することにより、本校の教職員に対 し、教育理論・教授法についての生涯教 育・研修を行うことができる。	-	-
11	一般社団法人 大学コンソーシアム沖縄	法人会費	100,000	一口100,000	7月25日	同法人の会員となり、高等教育機関相互の連携、地域社会との連携を深め、教育交流、情報発信、調査研究等を行い、高等教育の充実・発展及び地域社会の学術・文化・産業の発展に寄与するため。単位互換制度により、学生の教育に資するため。	-	-
合計			15,345,957					

※公益法人の区分欄の「公社」は公益社団法人を、「公財」は公益財団法人をそれぞれ表す。